

電源立地地域対策交付金事業(平成27年度)

電源立地地域対策交付金は発電用施設のある地域の事業に対して交付金を交付することで、地域の理解促進等を図ることを目的としています。

平成27年度電源立地地域対策交付金の対象工事の概要を以下のとおり公表いたします。

工事名	工事概要	実施場所
市道金井伊香保線舗装補修工事	舗装補修工事L=60.0m	金井地内
市道小野子村上線道路改良工事	舗装工事L=60.0m	村上地内
市道子持入口並木線舗装補修工事	舗装補修工事L=168.9m	中郷地内
市道大規模線舗装補修工事	舗装補修工事L=97.0m 舗装補修工事L=84.0m	赤城町津久田・北上野地内
市道味噌野相之沢橋線舗装補修工事(その1)	舗装補修工事L=120.0m	北橋町上箱田地内
市道味噌野相之沢橋線舗装補修工事(その2)	舗装補修工事L=102.5m	北橋町真壁地内

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道金井伊香保線舗装補修工事〈1〉	渋川市	6,674,400	5,710,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道金井伊香保線舗装補修工事〈1〉		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		渋川市		
交付金事業実施場所	渋川市 金井 地内			
交付金事業の概要	本路線は、渋川市金井北部に位置し、県道渋川東吾妻線へ通じる主要道路の一つで、沿線に工場施設等も有ることから大型車両の交通量も多く、轍や亀甲状のひび割れなど舗装が著しく損傷しており、騒音や振動が発生しています。そのため通行者並びに近隣住民からも早期の対応を要望されている路線であることから、安全性の確保や騒音の解消等を図るため補修工事を施工したい。			
総事業費	6,674,400	交付金充当額	5,710,000	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	5,710,000	
交付金事業の成果及び評価	本年度整備した区間においては、安全性の確保や騒音の解消等図られた。			

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
道路の舗装維持修繕	指名競争入札	渋川市川島1156-7 鈴木興業株式会社 代表取締役 鈴木 洋司	6,674,400

成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無

特に予定なし

本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方

来年度も引き続き路面の損傷の激しい隣接区間を工事する。

交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度

特になし

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道小野子村上線道路改良工事<1>	渋川市	4,687,200	3,000,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道小野子村上線道路改良工事<1>		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		渋川市		
交付金事業実施場所	渋川市 村上 地内			
交付金事業の概要	市道小野子村上線は、市町村道1級路線であり、市の基幹道路としての役割を果たすとともに地域住民の生活道路となっております。 また、当該路線は、当初2級林道規格として開設したもので、昭和58年度に舗装工事を行いました。通行車両の増加から路面の損傷が激しいため、昨年度に引き続き道路構造の改良と舗装を行うものです。			
総事業費	4,687,200	交付金充当額	3,000,000	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	3,000,000	
交付金事業の成果及び評価	本年度整備した区間においては、安全性の確保や騒音の解消等図られた。			

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
道路の舗装維持修繕	指名競争入札	渋川市村上3002 朝比奈土建工業株式会社 代表取締役 朝比奈 巧	4,687,200

成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無

特に予定なし

本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方

来年度も引き続き路面の損傷の激しい隣接区間を工事する。

交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度

特になし

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道子持入口並木線舗装補修工事〈1〉	渋川市	5,389,200	4,630,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道子持入口並木線舗装補修工事〈1〉		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		渋川市		
交付金事業実施場所	渋川市 中郷 地内			
交付金事業の概要	本路線は、渋川市中郷南部に位置し、子持地区北部から国道17号線へ通じる主要道路の一つである。周辺の工場施設等からの通過交通もあることから、大型車両の交通量が多い。舗装は、轍や亀甲状のひび割れなどが発生して著しく損傷しており、騒音や振動が発生している。そのため通行者並びに近隣住民からも早期の対応を要望されている路線であることから、安全性の確保や騒音の解消等を図るため補修工事を施工したい。			
総事業費	5,389,200	交付金充当額	4,630,000	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	4,630,000	
交付金事業の成果及び評価	本年度整備した区間においては、安全性の確保や騒音の解消等図られた。			

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
道路の舗装維持修繕	指名競争入札	渋川市北牧628-2 株式会社 島田建設工業 代表取締役 嶋田 民雄	5,389,200

成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無

特に予定なし

本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方

特になし

交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度

特になし

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道大規模線舗装補修工事 (1)	渋川市	4,827,600	4,110,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道大規模線舗装補修工事〈1〉		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		渋川市		
交付金事業実施場所	渋川市 赤城町津久田・北上野 地内			
交付金事業の概要	<p>本路線は、大型車の交通量が多く、管工事などにより、舗装面がつぎはぎ状態で、ひび割れやわだち堀等が激しく通行に支障を生じている。また、雨水排水もたまり生活環境へ悪影響を生じ、冬期には路面が凍結する原因にもなっている。そのため、舗装補修を実施することにより、円滑な交通の確保及び生活環境の改善を図る。（第一工区）施工延長 L=97.0m 基層 t=5cm A=106.7㎡ 表層 t=5cm A=292.3㎡ 区画線工 一式 （第二工区）施工延長 L=84.0m 基層 t=4cm A=577.3㎡ 表層 t=4cm A=577.3㎡ 区画線工 一式</p>			
総事業費	4,827,600	交付金充当額	4,110,000	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	4,110,000	
交付金事業の成果及び評価	本年度整備した区間においては、安全性の確保や騒音の解消等図られた。			

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
道路の舗装維持修繕	指名競争入札	渋川市赤城町津久田681 敷島緑化 有限会社 代表取締役 狩野祐作	4,827,600

成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無

特に予定なし

本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方

来年度も引き続き路面の損傷の激しい隣接区間を工事する。

交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度

特になし

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道味噌野相之沢橋線舗装補修工事(その1)〈1〉	渋川市	8,532,000	7,350,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道味噌野相之沢橋線舗装補修工事(その1)〈1〉		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		渋川市		
交付金事業実施場所	渋川市 北橋町上箱田 地内			
交付金事業の概要	<p>本路線は、全線にわたり農業集落排水や上水道工事により、舗装面がつぎはぎ状態である。 また、住宅化が進み交通量が著しく増加したことと、大型車両の通行も増加したことにより、舗装面に多くのひび割れも発生していて、損傷の激しい路線である。 このことから、沿線住民から早期対応の強い要望があるため、舗装補修工事を早期に実施し改善を図る。施工延長 L=120.0m 表層 t=5cm A=804.0m² 路上路盤再生工 t=19cm A=765.3m²</p>			
総事業費	8,532,000	交付金充当額	7,350,000	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	7,350,000	
交付金事業の成果及び評価	本年度整備した区間においては、安全性の確保や騒音の解消等図られた。			

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
道路の舗装維持修繕	指名競争入札	渋川市北橋町箱田 3 4 9 株式会社 狩野組 代表取締役 狩野 光雄	8,532,000

成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無

特に予定なし

本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方

来年度も引き続き路面の損傷の激しい隣接区間を工事する。

交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度

特になし

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道味噌野相之沢橋線舗装補修工事(その2)〈1〉	渋川市	6,955,200	6,000,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道味噌野相之沢橋線舗装補修工事(その2)〈1〉		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		渋川市		
交付金事業実施場所	渋川市 北橋町真壁 地内			
交付金事業の概要	<p>本路線は住宅化が進み交通量が著しく増加したことと、大型車両の通行も増加したことにより、舗装面に多くのひび割れも発生していて、損傷の激しい路線である。 このことから、沿線住民から早期対応の強い要望があるため、舗装補修工事を早期に実施するものである。</p>			
総事業費	6,955,200	交付金充当額	6,000,000	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	6,000,000	
交付金事業の成果及び評価	本年度整備した区間においては、安全性の確保や騒音の解消等図られた。			

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
道路の舗装維持修繕	指名競争入札	渋川市北橋町真壁 1 4 6 5 - 1 株式会社 吉田組 代表取締役 吉田 豊	6,955,200

成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無

特に予定なし

本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方

来年度も引き続き路面の損傷の激しい隣接区間を工事する。

交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度

特になし